

【意見記入シート（会場：駒王中学校）】

1 現在の学校について（良いと思うこと、疑問に思うこと、心配なことなど）

- (1) 先日の懇談会に出席させていただきました。教育委員会の方のお話も伺いましたが、人数の少ない学校（中小路）だけに、のちのち吸収されるかもしれないという不安は残った状態です。わが家は少人数の魅力も含め、中小路学区へあえて引越しました。引越しの理由はそれが全てではありませんが、少人数へのメリットを感じている方は少なくないと思います。

2 学校の再編について（再編に対するイメージ、期待または不安に思うこと、ご提案など）

- (1) 小学校については、やはり通学路の安全、本人の体力面が気になります。中学校は、部活動、学力テストを考えると再編はいたし方ないことかと考えます。どちらにせよ、再編が嫌だ！というわけではなく、決定には従わねばと思いますが、納得できる安心できる環境をぜひ整えてほしいです。

3 その他

- (1) 7/21 駒王中での学校再編説明会に出席しました。その際、保護者側から「知人、周辺などから中小路小が廃校になる」と言われてしまうという質問に、学務課側から「そのようなのは噂であって、何も決まっていないと教えてください」とありました。とても安心しましたが、それならば、今年度の就学児健診前に学校再編に当たり廃校が決まった学校はないと広報してください。上の子(小2)の就学児健診前にも3名の知人が、中小路小は廃校になるから、別の理由をつけて隣の学区へ移りました。これは、今までちゃんと教育委員会が広報をしなかったせいではありませんか？

学校再編と指定学校変更について

指定学校の変更を希望される理由には様々なものがありますが、教育委員会において許可できる理由は決まっています。必ず保護者と面談を行い、必要があれば根拠資料を提出していただくなど、その理由を確認しながら許可しています。

現在の小学2年生の就学児健診の時期は、本市が検討を始めた時期（平成28年11月に日立市立学校適正配置検討委員会を発足）と重なっていますが、上記のように、相応の理由によって許可されているものであり、さらに、学校の再編について具体的な学校名が出ている状況ではありませんでした。

教育委員会では、これまでも具体的な学校名や時期を挙げて説明したことはありません。

また、小中学校に通う児童生徒やこれから通うことになる子どもたちのために、誤解や混乱を避け、共に考えていただくため、今夏、保護者懇談会を開催いたしました。

懇談会では、学校再編の具体案をお示しできるまでには、もうしばらく時間がかかる旨を説明いたしました。慎重に検討を重ねてまいりますので、ご理解くださるようお願いいたします。

- (2) 再編説明会で配られたパンフレット表紙に「～小規模化には～人間関係が固定しやすく、子供同士の交流や多様な意見に触れる機会が少なく～」とあり、学校小規模化は子供の人格形成に問題が起こると書かれていますが、そのような研究、データがあるならば掲示してください。周辺の2学級ある学校の保護者から話を聞くかぎり、こちらにも多様な問題があるようですね。大規模、小規模にしろ、メリット、デメリットはあると思いますが、街の中心部の学校を廃校にして、老人対応の施設を作るのはやめてくださいね。子育て世帯のための施設にしてください。又、人口減少、少子化で学校統合もしようがないと思いますが、多様な選択肢として小規模校、中小路を残してください。(中里は論外です。遠いし、極端過ぎます。約半年前のコミュニティ向け説明会で、成功していると言ってましたが、どう？なにが？成功しているんですか？成功していても小規模校のメリットになるので広報できませんか？)

小規模校のメリット・デメリット、中里小・中学校について

懇談会では、学校小規模化の影響が学校運営の様々な場面に及び、それらの課題が児童生徒に影響を及ぼすことを説明しました。これは、一般的に想定されているもので、実際に個々の影響が生じるかどうかは、地域の実情や児童生徒の実態、教育委員会も含めた地域や保護者の支援体制など、学校が置かれた諸条件により大きく異なります。

小規模校のメリット・デメリットや学校の適正規模等については、文部科学省が研究

・検討を重ね、「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引」にまとめています。文部科学省のホームページでご覧いただけますのでご参照ください。

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/shugaku/detail/1354768.htm

学校の再編は現在検討中であり、行政が一方的に決めるものではなく、市民の皆様とともに考えていく方針であることを懇談会でお伝えいたしました。本市としては、市立の小中学校において、学校規模による格差が生じている現状は、望ましいことではないと考えます。しかし、地域の事情等もあるため、個々の学校について基本方針に基づきながら柔軟に検討してまいります。

再編後の建物や跡地の利用についても、地域の皆様のご意見を伺いながら、これからのまちづくりにふさわしい活用の方法を検討してまいります。

中里小・中学校(小中一貫校)は、通学に関する特別な指定を受けている「特認校」です。希望があれば、市内在住の方はどなたでも通学することができます。

中里小・中学校に通学する児童生徒は、豊かな自然に恵まれた落ち着いたのある教育環境の中で、学校独自のコミュニケーション科（英語、ことば）などの特色ある教育と、児童生徒一人ひとりに対し、学習面・生活面ともに、小規模校ならではのきめ細かい指導を受けることができます。

中里小・中学校の魅力を知っていただくため、来年度小中学校に入学するお子様のいるご家庭に、学校生活の様子を紹介したリーフレットを配布しています。

保護者懇談会で使用した資料と合わせて、ホームページにアップロードしましたので、どうぞご覧ください。（中里小・中学校パンフレットにリンク）

- (3) うわさばかりが先行していますが、わがままを言わせてもらえるなら、中小路小学校を統合してほしくないです。あとは、懇談会でも話題になりましたが、各教室のエアコン設置は急務だと思います。命にかかわる問題なので、ぜひとも全教室へエアコン導入、ご検討ください。

普通教室へのエアコンの設置について

平成31年6月までに全ての普通教室へのエアコンの整備を進めています。

